日本と中国の小学校の時間割のちがい

各学校の授業時間と休み時間、教科ごとの時間

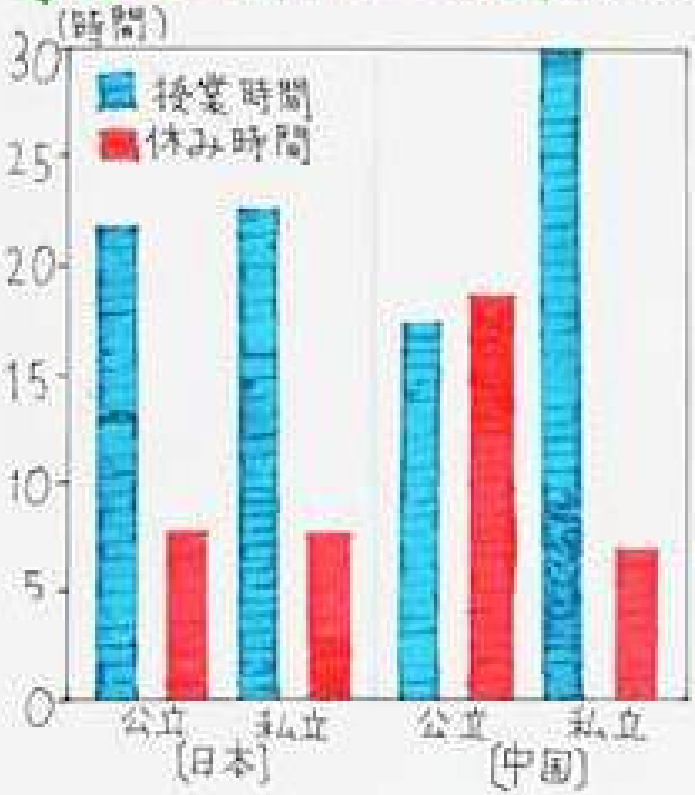
① テーマを選んだ理由

私は以前、中国の小学校に通っていました。今通っている小学校と比べ、休み時間・勉強時間が全くちがい気になっていたからです。

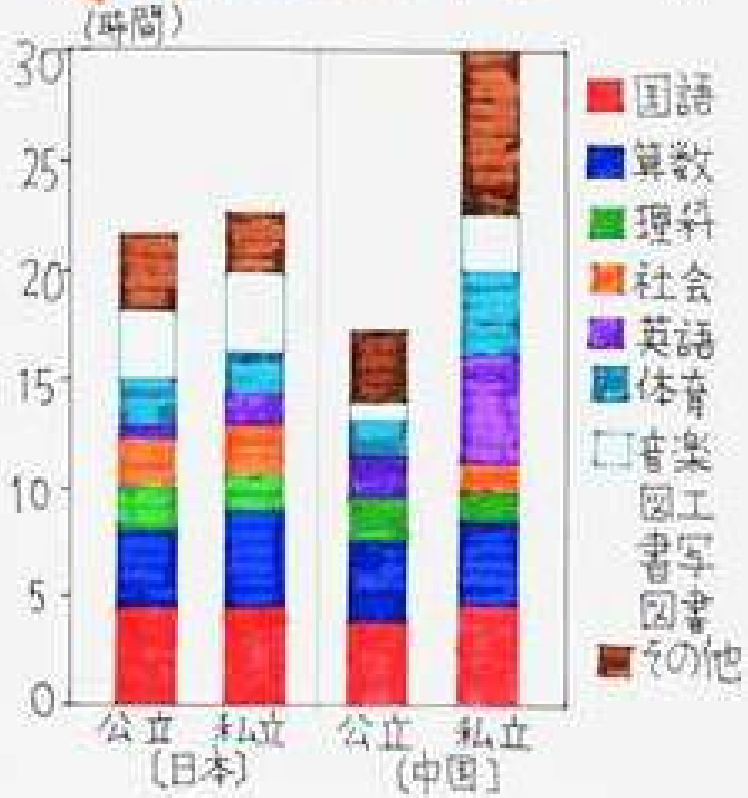
② 調べ方

中国の友達に公立・私立の時間割をメールで送ってもらい、日本の公立に通っている友達にクラスの時間割を見せてもらう。

③ 授業時間と休み時間（1週間）



④ 教科ごとの時間（1週間）



⑤ 気づいたこと

- 日本も中国も私立の方が公立より勉強時間が長い。
- 中国の私立がこの中で一番勉強に力を入れている。
- 日本の公立と私立ではほとんどかわらない。
- 中国の公立の休み時間が長い理由は昼休みに家に帰って昼ねをする習慣があるから。

⑥ 気づいたこと

- 日本も中国も私立は公立より英語の勉強時間が多い。また、中国の私立が一番英語を勉強している。
- 社会の学習は日本の方が多い。
- 国語と算数は4校ともほぼ同じ授業時間だった。
- 中国は日本より体育と英語が多い。

⑦ 感想

国の習かんがちがうと、それによって時間割が変わってくるところが面白いと思いました。中国では朝食を学校で食べるところがおどろきました。

⑧ 使った資料

小学4年生の時間割：日本・中国の公立・私立小学校（2026年）